2013-B

拠出金・基金の名 経済協力開発機構環境政策委員会拠出金(化学品プロジェクト)

種 別 イヤーマーク ノン・イヤーマーク

【拠出先の国際機関名】経済協力開発機構(OECD)工業ナノ材料作業部会

【所管官庁担当局課•室名】経済産業省化学物質管理課

【当該任意拠出金の目的・用途等】

ナノテクノロジーによって、次世代の成長産業の核として開発が行われているナノ粒子は、その微小性のために従来の物質とは異なる挙動を示す可能性が指摘されている。ナノ粒子の安全性に関しては、現在、我が国のみならず国際的にもその特性評価等の科学的な知見が不足しており、OECD環境政策委員会化学品プロジェクト内での加盟国の協力をもとに評価等の検討が進められている。我が国がイニシアティブをもって国際的にこの分野をリードしていくために、所要の拠出をOECDに対し行うものである。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (ユーロ)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成25年度	16,942	158,336	ı	1ユーロ= 107円	0
平成24年度	19,704	175,929	_	1ユーロ= 112円	0
平成23年度	21,112	175,929	_	1ユーロ= 120円	0.

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

定期的に開催されるOECD工業ナノ材料作業部会では、ナノ材料に対する安全性評価等の検討が着実に 実施されており、テストガイドライン化に向けた検討やナノ物質の特性評価等の科学的な知見データの収集 が行われている。